

6/9 また学校に飛んで来てね

国東小・ジャコウアゲハ鑑賞会

昨年国東小学校に植えたウマノスズクサにジャコウアゲハが卵を産み付け、ふ化しました。市内でウマノスズクサの保全活動を行っている上田益三さんが講師を務め、3年生を対象に幼虫やさなぎの鑑賞会が行われました。吉田健悟さんと日吉屋咲桜さんは「成虫になって、また学校に飛んで来てね」とさなぎに呼びかけていました。



6/8 市の特産品について学ぶ

国東高校・七島蘭植え付け

国東高校園芸ビジネス科の植物バイオ類型を選択する3年生5名が、高校の水田で七島蘭の植え付けを行いました。生徒たちは今後、収穫や工芸品づくりといった一連の作業を通じて、市の特産品の七島蘭について学びます。秦智哉さんは「みんなで協力して植え付けできました。収穫が楽しみです」と話し、汗をぬぐっていました。



6/2 市消防本部に感謝状と記念品を贈呈

国東地区危険物安全協会・創立60周年

「国東地区危険物安全協会」が創立60周年を記念して、感謝状と記念品を市消防本部に贈呈しました。市消防本部は同協会の事務局を担っており、協会運営に対する貢献が認められました。記念品の火災予防DVDは、子ども園や幼稚園などで開催される「防火教室」で活用されます。



▲瀧口公明会長(左)と福田晴繁消防長

5/25 優しさと思いやりの心を育む

旭日小が「人権の花運動」指定校に

「人権の花運動」は、子どもたちが協力して花を栽培し観察することにより、豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を深めることを目的に法務省が行っている運動です。今年度は旭日小学校が運動の指定校になり、学校に「人権の花運動」の看板が設置されました。



6/21 橋いっぱい描いた宇宙

安岐小・土木未来教室

県国東土木事務所による「土木未来教室」が塩屋橋(安岐町塩屋)で行われ、安岐小学校の児童らが建設中の橋に「宇宙港」をテーマにした絵を描きました。6年生の長塚真由夏さん(左)と中谷心奏さんは「こんなに広いところに絵を描いたのは初めてです。2人で頑張って描きました。良い思い出ができました」と仲良く話していました。



6/10 ぐんぐん育て七島蘭

安岐中央小・七島蘭植え付け

安岐中央小学校で、5年生が七島蘭の植え付けに挑戦しました。児童らは七島蘭の歴史や工芸品について学んだ後、七島蘭工芸士の岩切千佳さんの指導のもと、鉢に七島蘭の植え付けを行いました。和田虎牙さんは「七島蘭をうまく切りそろえて、植えることができました。枯れずに、ぐんぐん育てほしいです」と話していました。



6/8 災害時に役立てほしい

ヘルメット潜水が災害用マットレス贈呈

ヘルメット潜水株式会社(安岐町瀬戸田)の伊賀正男代表取締役が市役所を訪れ、同社が委託製造しているポリエチレン製マットレス100枚を市に寄贈しました。伊賀さんは「いつ起きるかわからない災害時に役立ててほしいです」と、三河市長に寄付の主旨を述べました。マットレスは市の2次避難場所に配備する予定です。



6/4 戦没者の犠牲を忘れず 平和の尊さを伝えていく

国東市戦没者追悼式

アストくにさきで「令和3年度 国東市戦没者追悼式」が開催され、三河市長や遺族代表ら4人が出席して、市の戦没者の冥福を祈りました。式では遺族代表の山際義和さん(国見町岐部)が「戦没者の犠牲の上に今の繁栄があることを忘れず、孫やひ孫の世代に平和の尊さを伝えていきたいです」と追悼の言葉を述べました。

